

令和6年度エネルギー講演会



講師の大場氏



会場の様子



開会挨拶をする畑中村長

1月29日、東通村体育館において「エネルギー講演会」（主催：東通村、後援：東通村商工会、協賛：東北電力㈱、東京電力HD㈱）が開催され、219人が参加しました。

当日は、経済産業省の委員を勤めるなど、経験や知見をお持ちの、エネルギーアナリストでありポスト石油戦略研究所代表の大場 紀章氏をお招きし「GXで原子力政策はどう変わる？」と題して、講演して頂きました。大場氏からは「原子力政策は、震災後に硬直化していたが、追い風となるGX政策及び第7次エネ基を受けて、政策変更が起きている。一方で、多くの国民がなぜ、どのように政策変更に至ったのかということについて、ほとんど知らないということも事実といえる。原子力政策を進めるうえで残る大きな根本的な課題については、大きな方向性を決めたいと、国民的な議論として検討する必要がある」と、原子力政策の現状について話されました。

講演の最後には「今後は、原子力も含めて、日本のエネルギー政策、エネルギー安全保障を考えるとただ単純に、原子力発電所が再稼働や新設されれば良いという訳ではなく、電力以外に利用されているガソリン等のエネルギーの消費の在り方についても同時に議論していかなければいけない」と、ご示唆を頂きました。

村では今後も、エネルギー政策や環境・エネルギー問題等についての講演会を通して、住民の皆さんへの原子力発電に係る理解促進に努めて参ります。

鍋谷さん（大利）・濱田さん（東栄） Vicウーマン認定



青森県知事から表彰を受ける鍋谷さん



青森県知事から表彰を受ける濱田さん



畑中村長に報告

令和6年10月15日付で、村からVicウーマン候補者として推薦したところ、鍋谷 ちひろさん（大利）、濱田裕子さん（東栄）の2名が認定されました。

Vicウーマンとは、Village Conductor of Womanの略称で、地域のよりよい農林水産業と暮らしを指揮する女性リーダーを意味しています。特色ある地域農林水産業の推進や住みよい社会づくりに取り組み、優れた地域活動の実績を持つ農山漁村女性リーダーに、地域農林水産業の振興や農山漁村の活性化の推進役を担ってもらうことを目的に、青森県が認定しており、平成6年度の設立以来、認定総数は713名、現役の認定者数は175名です。鍋谷さん・濱田さんの今後の活躍に期待しております。

畜産各団体の通常総会 開催



東通村肉用牛婦人部会員の皆さん



最高値販売賞表彰式の様子

1月31日「東通村畜産振興協議会」及び「東通村肉用牛婦人会」の通常総会が東通村役場で開催され、令和6年度の事業報告や令和7年度の事業計画等の提案がなされ、議案は全て承認されました。

また、東通村肉用牛婦人会では、毎年恒例の肥育の部、子牛の部（去勢・雌）最高値販売賞の表彰も行われました。畜産情勢が非常に厳しい中、畜産農家の皆様には素晴らしい牛を育てていただきました。今後も、更なる飼養管理技術の向上に研鑽されることを期待しております。